

取扱説明書

HAC2929

# 赤外線ドローン PROTECTION FORCE

プロテクションフォース  
GUARDS THE PROPELLER AND FLIES STABLY.

このたびは、本製品をお買い上げいただきまして誠にありがとうございます。  
本製品をより安全にご利用いただくため、ご使用前にこの取扱説明書を必ずお読みください。  
また、お読みいただいた後も大切に保管してください。

### 電池に関する注意事項

- 古い電池と新しい電池、色々な種類の電池を混ぜて使用しないでください。
- ショートさせたり、充電、分解、加熱、火の中に入れてください。
- +、-を正しくセットしてください。
- 万一、電池から漏れた液が目に入った時はすぐに大量の水で洗い、医師にご相談してください。
- 一部の電池は入れる際、取り外す際にきついと感じる場合があります。このような場合は無理にはめないでください。
- 長期間使用しない場合は電池を外してください。

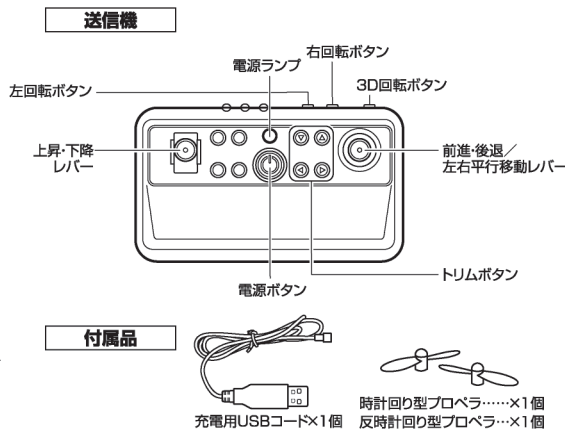
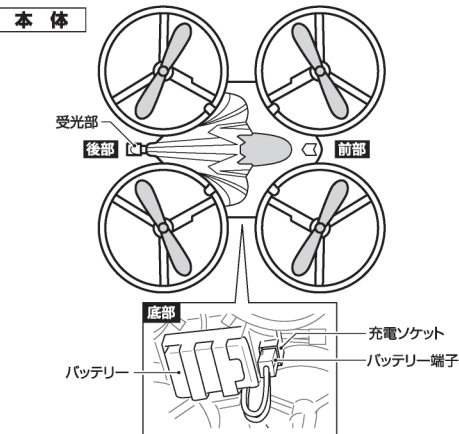
### 充電に関する注意事項

- 充電の際は付属の充電用USBコードで充電してください。
  - 濡れた手でコードの抜き差しをしないでください。感電の原因になります。
- 充電中に下記の異常が確認されたら、ただちに本体から充電用USBコードを抜き、送信機の電池も全て取り外してください。
- 本体内部のバッテリーが著しく発熱・膨らんでいる
  - 異臭や煙が発生している
  - 40分以上経過しても充電完了しない。

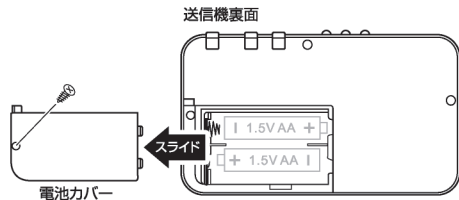
### 商品取り扱いに関する注意事項

- 本製品は室内専用です。屋外で使用しないでください。
- 製品の品質には万全を期しておりますが、製造工程上やむなく汚れ・バリ・キズが多少残ってしまう場合があります。ご使用前にご確認ください。
- 使用中に異臭や煙が出た場合はただちに使用を中止し電源を切ってください。
- 本製品の使用により生じた動作障害・データ損失、事故・怪我などの損害については、弊社は一切の責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- 落としたり、ぶつかけたり、本体に強い衝撃を与えないでください。
- 振り回したり、乱暴な扱いをしないでください。
- 小さなお子様の手の届かない所に保管してください。
- 分解、改造はしないでください。故障や感電事故の原因となります。
- 高温・多湿な場所での使用・保管は避けてください。
- 電池の交換は必ず保護者の方が行ってください。
- 商品の都合上やむなく尖っているところがありますのでご注意ください。
- プロペラに指や髪の毛、衣類などが巻き込まれないようにご注意ください。
- 連続充電は危険ですのでしないでください。
- 遊んだ後は必ずスイッチをOFFにして電池を抜いてください。
- 絶対に15歳未満のお子様には与えないでください。
- ご使用になる際、周囲に人や壊れやすいものが無いか確認してください。
- 廃棄の際は各地方自治体の指示に従ってください。

### 各部名称



### 電池の交換方法

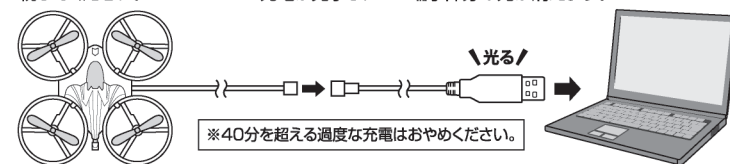


- ①本体裏側にある電池カバーのネジを外し、電池カバーをスライドして開けてください。
- ②単3電池4本を+-正しくセットして、電池カバーを元の状態に閉じてください。

単3電池×4本(別売)

### 本体の充電方法

- ①バッテリー端子を本体の充電ソケットから抜いてください。
- ②付属の充電用USBコードの端子と、バッテリー端子を接続してください。
- ③充電用USBコードをPCのUSBソケットへ差し込み本体を充電してください。充電中はUSB端子部分が光ります。約30分程で充電が完了し、USB端子部分の光が消えます。



- 製品に充電する際は必ずパソコンのUSBが、5V1A出力の変換アダプタを使用してください。
- 本製品をパソコンから充電する際に、ごく稀にパソコンが誤動作を起こす可能性があります。その場合は充電を中止してください。

### 本製品の基本操作方法

- ①本体充電後“本体の充電方法”の逆手順でバッテリーと本体を正しく接続してください。本製品には電源スイッチはありません。この状態で電源がONになります。
- ②本体の電源がONになると、本体のランプが素早く点滅し、しばらく待つとゆっくりの点滅になります。しばらく待っても、ゆっくりにならない場合はバッテリー端子を一度抜いて、再度接続してみてください。
- ③送信機の“上昇・下降レバー”を下に倒した状態で、電源ボタンを押してください。電源がONの状態になり電源ランプが点滅状態になります。
- ④“上昇・下降レバー”を上に戻すと、電源ランプの点滅が早くなります。
- ⑤“上昇・下降レバー”を下に倒すと、電源ランプの点滅が止まり点灯状態になります。(本体のランプも点灯状態になります。)この状態で本体と送信機が同期され、送信機で本体を操作することが可能です。
- ⑥少しずつ“上昇・下降レバー”を上に戻して本体を動かしてください。
- ⑦本体が離陸して0.5~1mほど上昇したら、わずかに“上昇・下降レバー”を戻します。急に戻すと本体が落下してしまいます。また、“上昇・下降レバー”を上に戻したままにすると、急上昇して操作不能になる恐れがあります。
- ⑧“上昇・下降レバー”を微妙に上下させることで本体の高さを調整します。
- ⑨右図を参考に、本体を操作してください。

操作	動き	操作	動き
上昇・下降	↑ ↓	前後移動	← →
前後移動	↑ ↓	左右移動	← →

### トリム調節

本体を上昇させた際に動きが安定しない場合は、各トリムボタンを操作して、本体を安定させてください。  
※方向レバー無操作時



### フリップアクション

本体飛行中に3D回転ボタンを押し、“移動レバー”を1度倒してください。倒した方向に本体が回転アクションを行います。  
360°回転

※レバーは倒しっぱなしにはしないでください。本体が回転し続け落下の原因になります。  
※飛行中の本体周辺に、十分なスペースを確保してください。

### トラブルシューティング

問題	事項	解決案
本体が動かない。	1. 電池容量が不十分な場合 2. 本体と送信機の電池容量が十分な場合 3. 本体と送信機が同期していない場合	1. 本体/バッテリーを充電し、送信機の電池も新しい物と交換してください。 2. 本体・送信機の電源がONになっているか確認してください。 3. “本製品の基本操作方法”を元に、本体と送信機を同期してください。
本体の挙動がおかしい。	1. プロペラが変形している場合 2. バッテリー電力が十分でない場合 3. 操作が不安定な場合	1. 予備のプロペラと交換してください。(プロペラの向きに気を付けてください。) 2. 本体/バッテリーを充電してください。 3. トリム調節を行ってください。

注意 本製品は操作に高度な技術を要するので、操作ミスにより障害物にぶつかり落下等の可能性があります。操縦によって生じた故障・破損・事故・障害に対し、弊社では責任を負いかねますのでご了承ください。

### 【製品仕様】

本体サイズ	約W9.5×D9.5×H3cm	本体重量	約23g
送信機サイズ	約W11.5×D6.3×H3.5cm	送信機重量	約45g
電源	本体: 3.7V 150mAh充電電池	充電時間	約30分
	送信機: 単3電池×4本(別売)	連続飛行時間	約5分
製品材質	ABS	操作可能距離	約10m

発売元: 株式会社ハック  
本社: 〒578-0984  
東大阪市菱江5-9-10  
☎0120-976-089  
【お問い合わせ】  
月~金(土日祝除く) 9:30~17:00

※充電時間、連続飛行時間、操作可能距離は使用状況により異なります。